

総体県大会とユースオリンピック・アジア地域予選(5/21・22タイ)・世界リレー選手権

(5/24・25) の開催時期が重なった時の対応について

(1) 上記大会の出場選手へは、特別配慮をする。

(2) 特別配慮の内訳

①選考された選手は、「都道府県大会の出場を免除」とし「地区大会への出場(追加枠)」を認める。
(よって、都道府県大会では、上記選手以外に、従来通りの6位(4位)を選考する。)

②日程的に出場できる種目があり出場した場合は、出場した種目については特別措置の対象としない。

③リレーの出場については、本人の判断に任せる。

(但し、日程的に出場できない場合であっても、リレーチームをシードすることはしない。)

④インターハイ種目以外の種目での選考等特別な事情の場合、当該都道府県委員長は地区常任委員と協議し全国競技委員会の了承を得たうえでシードを決定する。

⑤都道府県大会で免除された種目のその学校得点は入らない。

⑥都道府県大会への参加費は、「地区大会への出場免除種目分」を納入すること。